

財団 広報

2021 No.24



遠野市教育文化 振興財団の収支予算決算

聴耳草紙 International

►リベック・ヴァイペイさん

インフォメーション

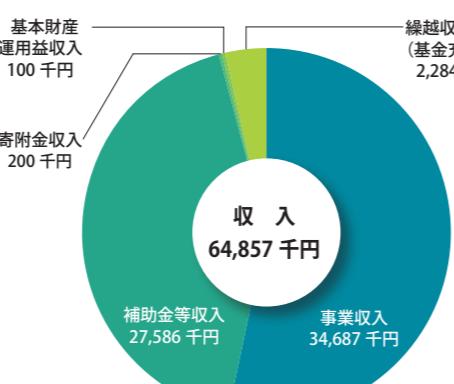
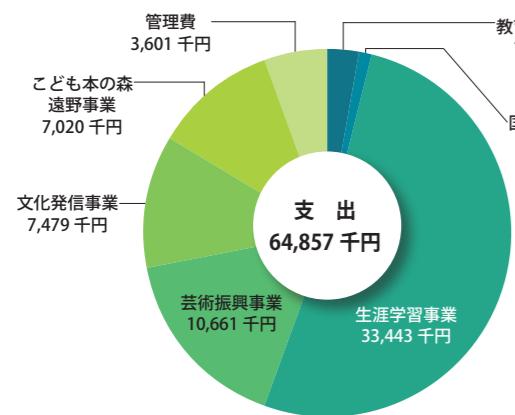
►「遠野の郷に福きたる～福が夢をつれてくる！～」

►こども本の森遠野オープンに向けて準備中！

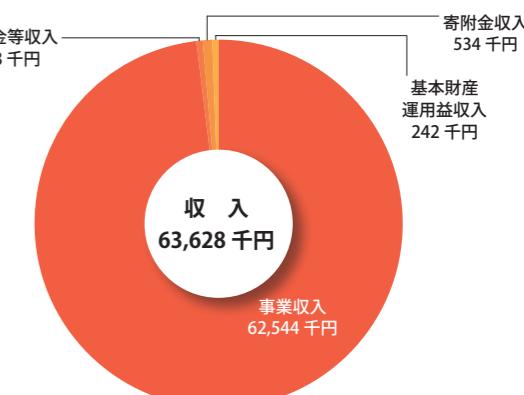
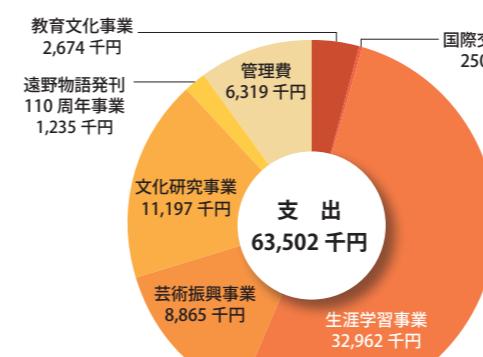
遠野少年少女合唱隊入隊式(表紙写真)

5月29日、遠野少年少女合唱隊入隊式が行われ、2人が新しく仲間に加わりました。新型コロナウイルス感染症対策によりマスクをした状態での練習が続いているが、子どもたちの歌声はこの日も元気いっぱい。「虹」など3曲を歌い上げ、集まった保護者へ練習の成果を披露しました。

令和3年度収支予算



令和2年度収支決算



※収支差額126千円は翌期繰越金となります。

収入の主な内訳

事業収入……委託料収入、講座受講料収入、書籍販売収入など
補助金収入……民間補助金収入

寄附金収入

雑収入……預金受取利息など

支出の主な内訳

教育文化事業……人件費、顕賞事業、広報事業など
国際交流事業……キッズワールドクラブなど
教育文化事業(他会計)……振興助成事業など
生涯学習事業(委託事業)……人件費、生涯学習講座など
芸術振興事業(委託事業)……自主事業、青少年劇場など
文化発信事業(委託事業)……人件費、遠野文化フォーラムなど
こども本の森遠野事業(委託事業)……人件費、運営支援業務など
管理費

POINT

- ▶事業収入の一部が補助金に
- ▶こども本の森遠野生涯学習講座等
運営支援業務を新たに受託
- ▶今年度の海外派遣交流事業は中止

2020>>2021

遠野市教育文化振興財団の



収支



収入の主な内訳

事業収入……委託料収入、講座受講料収入、書籍販売収入など
補助金収入……民間補助金収入

寄附金収入

雑収入……預金受取利息など

支出の主な内訳

教育文化事業……人件費、顕賞事業、広報事業など
国際交流事業……キッズワールドクラブなど
教育文化事業(他会計)……振興助成事業など
生涯学習事業(委託事業)……人件費、生涯学習講座など
芸術振興事業(委託事業)……自主事業、青少年劇場など
文化研究事業(委託事業)……人件費、遠野文化フォーラムなど
遠野物語発刊110周年事業(委託事業)…番組制作など
管理費



令和2年度収支決算と事業報告

昨年度の収入は、当初予算額で67,289千円を見込んでいましたが、世界的に猛威を振るう新型コロナウイルス感染症の影響により、委託事業の一部が実施困難になった結果、遠野市からの委託料や事業収入が減少し、決算額は63,628千円となりました。支出も当初予算額の82,184千円から大きく減少し、決算額は63,502千円になりました。

また、交流事業や講座などの実施にも同感染症は深刻な影響を与えました。特に中高生海外派遣交流事業は、海外との直接的な行き来が制限され、事業を中止せざるを得ない状況になりました。

委託事業では、緊急事態宣言発令により、東京都在住のバレエスタジオの講師が来遠できなくなり、レッスンが行えない状態が続きました。遠野少女少女合唱隊も、令和2年5月の全都道府県緊急事態宣言発令に伴い、練習を中止しました。市内の小学生向けに実施される、岩手県青少年劇場も予定していたハンガリーからの楽団招致が困難になり中止となりました。

なお、生涯学習講座や青少年育成事業は、感染防止対策を施した上で実施することができました。

収入の部では、持続可能な財團運営のため、本年度から「遠野市教育文化振興財団運営費補助金」を受けることになりました。また、遠野市から「こども本の森遠野生涯学習講座等運営支援業務」を新たに受託します。支出の部では、今年度も中高生海外派遣交流事業を縮小し実施する計画です。これらを含め、本年度当初予算は64,857千円でスタートすることになりました。

新規委託事業は、令和3年7月25日にオープンする「こども本の森遠野」の運営支援を中心に、施設を利用した事業を幅広く展開する計画です。また、本年度から遠野文化研究センターが、遠野市から当財団に移管され、当財団の機関として事業を継続することになり、新たな所長には元NPO法人遠野物語研究会副所長、現遠野市市史編さん委員会委員長の大橋進氏が就任。遠野の豊かな文化資源を発掘、研究、活用及び発信することで、教育普及事業及び文化発信事業を推進していきます。

本年度も同感染症の影響で事業の中止や変更を行う場合があります。最新情報は、当財団のホームページやFacebookで随时お知らせします。



▲2012年に外務省の「キズナ強化プロジェクト」に選抜され、震災復興ボランティアに参加した時の様子

リベック・ヴァイペイさん

インド出身、上郷町在住

聴耳草紙
INTERNATIONAL

こんにちは。リベック・ヴァイペイと申します。

私はインドのアッサム出身です。インドのジャワハルラール・ネルー大学(J.N.U)で日本語や日本文学について学びました。

2012年に震災後のボランティアとして日本に来ました。3ヶ月間遠野の民宿にホームステイしながらボランティア活動をして、農作業や田舎ならではの暮らしを体験しました。遠野の人々の優しさに触れ、協調性や積極性を養うことができました。遠野でのホームステイ経験がきっかけで遠野のことが好きになり、お世話になったホームステイ先のお母さん、お父さんにまた会いに行きたいと思いました。

大学卒業後、インドにある自動車メーカーの会社で3年間通訳や翻訳を務め、2018年の2月に日本にきました。

現在は、通訳業務や資料等の翻訳業務などを行う「コミュニケーション・コーディネーター」として、幅広く活動しています。様々な形態の社内外ミーティングにおいて、外部スタッフの割り当てなどを行う制作管理、プロジェクトの工数管理、翻訳者や英語ネイティブライターへ原稿の説明などを行っています。

昨年2020年に遠野に移住してきました。遠野で稻刈りや田植え等、畠の仕事や伝統芸能神楽などを学んでいます。今は目の前にあることや仕事を必死で覚え、今後学んだ文化や伝統等の魅力をほかの外国人にも共有していきたいと思います。

そして、今後は、自分の成長における目標を明確に持ち、その目標に向かい学び続けて生きて行きたいと思います。日本の文化や伝統などを学びつつ、インドの文化や民族の多様性、カレー以外のインドのことをなじませたいと思います。

▶▶Information

遠野市民センター50周年記念邦楽コンサート

「遠野の郷に福きたる～福が夢をつれてくる！～」

7月4日(日) 開演13:30(開場12:30)

遠野市民センター大ホール

チケット 大人2,000円/高校生以下1,000円 ※全席指定

プレイガイド とぴあ/遠野市民センター/遠野市民体育館

みやもりホール/遠野市教育文化振興財団



市内の団体や学校との
コラボレーションも。
皆さまのご来場を
お待ちしています!

お問い合わせ
遠野市民センター
0198-62-4411

こども本の森 遠野
Tono Children's Book Forest

オープンに向けて準備中!

7月25日のオープンを控え、当財団では現在本の整理や施設内ネットワーク環境の整備など、開館準備作業を補助しています。オープン後は、受付業務や生涯学習講座の運営などを担当します。お楽しみに!

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、掲載内容が変更になる場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせは

遠野市教育文化振興財団(☎ 0198-62-6191)まで

e-mail mail@tono-ecf.or.jp

H P http://www.tono-ecf.or.jp/

教育文化振興財団 Facebook
トピックス随時更新中!

遠野市 財団 フェイスブック

GO



一般財団法人遠野市教育文化振興財団
〒 028-62-6191 FAX 0198-62-6195